

2004 年度研究活動報告

I. 研究会

テーマ	講師 (所属機関)	司 会	期 日	共催者
American Copyright and American Culture: A Perfect Fit or a Fight to the Death?	Laura J. Murray (Queen's University, Canada/Kwansei Gakuin University)	矢口祐人	2004.4.23	アメリカ学会
Four Decades of Poetry: A Reading & Performance	Jerome Rothenberg (University of California, San Diego)	クライヴ・コリンズ	2004.5.24	アメリカ学会
The Response to American Affluence at the End of the 20th Century	Daniel Horowitz (Smith College)	矢口祐人	2004.6.4	アメリカ学会 21 世紀 COE 「共生のための国際哲学交流センター」(UTCP)
Race, Region, and Violence in America South by West: Sectional Alliances and National Belonging in Early Twentieth-Century America 'Go Safely': The Country Music Industry Responds to Rural AIDS	John Howard (King's College, University of London) Meredith Raimondo (Oberlin College)	矢口祐人	2004.6.11	アメリカ学会 UTCP
Media and Trauma: Contesting the Space of Ground Zero in New York	Marita Sturken (University of Southern California)	能登路雅子	2004.6.16	アメリカ学会 UTCP
Classic American Popular Songs of the Golden Era: 1925-1950	Allen Forte (Yale University)	遠藤泰生	2004.6.18	アメリカ学会
Taking Possession: Caribbean Imagination and Caribbean Space	Laurence Breiner (University of Tokyo/Boston University)	シーラ・ホーンズ	2004.6.30	アメリカ学会 UTCP 基盤研究 (A)(2) 「奴隷制社会における拘束型労働の実践と記憶、ならびに制度正当化の言説」
Towards an Asian American Historiography	Lon Kurashige (University of Southern California/Kyoto University)	ゲイル・サトウ (明治大学)	2004.7.12	アメリカ学会 基盤研究 (A)(1) 「アジア系アメリカ人の越境と文化混合に関する比較研究」

テーマ	講師 (所属機関)	司会	期日	共催者
Social Scientists vs. Bureaucrats: A Different Japanese-American Alliance in Occupied Japan	Laura Hein (Northeastern University)	油井大三郎	2004.7.23	アメリカ学会 基盤研究 (A)(1)「アジア系アメリカ人の越境と文化混合に関する比較研究」
The Contemporary Crisis in Race in the US and the History of Slavery	Ira Berlin (University of Maryland)	遠藤泰生	2004.7.28	アメリカ学会 UTCP 基盤研究 (A)(2)「奴隷制社会における拘束型労働の実践と記憶、ならびに制度正当化の言説」
The Search for Progressive Internationalism, 1914-1948	Alan Dawley (College of New Jersey)	遠藤泰生	2004.8.24	アメリカ学会 日本学術振興会・人文・社会科学振興のためのプロジェクト研究事業領域 II 「平和構築に向けた知の再編」/「アメリカ研究」の再編
No Turning Back: The History of Feminism and the Future of Women	Estelle B. Freedman (Stanford University)	瀧田佳子	2004.10.13	アメリカ学会 UTCP
Rethinking the Metanarrative of Salem Witchcraft	Mary Beth Norton (Cornell University)	瀧田佳子	2004.12.14	アメリカ学会 UTCP 初期アメリカ学会
A Night at Delmonico's: American Identity and Baseball in the Late Nineteenth Century	Thomas Zeiler (University of Tokyo/ University of Colorado at Boulder)	能登路雅子	2005.1.24	アメリカ学会
American Empire: Cultural Aspects Regeneration Through Empire: the Emergence of Modern America, 1877-1920 European Views of American Imperialism, Cultural and Political	T. J. Jackson Lears (Rutgers University) Rob Kroes (University of Amsterdam)	遠藤泰生	2005.3.15	基盤研究 (A)(2)「アジアにおけるアメリカ文化外交の展開と変容」 アメリカ学会 UTCP 日本学術振興会・人文・社会科学振興のためのプロジェクト研究事業領域 II 「平和構築に向けた知の再編」/「アメリカ研究」の再編 基盤研究 (A)(1)「グローバル化時代における「アメリカ化」と反米主義の国際的比較研究」 基盤研究 (A)(2)「グローバル化下における地域形成と地域連関に関する比較研究」

II. シンポジウム

東京大学・MIT 合同展示記念シンポジウム
「彼理（ペーリ）と Perry——交錯する黒船像」

日時：2004年10月2日（土）15時～17時30分
場所：東京大学大学院総合文化研究科学際交流ホール
プログラム：

司会…遠藤 泰生（東京大学アメリカ太平洋地域研究センター教授）
挨拶…山本 泰（東京大学大学院総合文化研究科副研究科長）
報告…三谷 博（東京大学大学院総合文化研究科教授）
『『杞憂』と『夏虫の氷』の間——19世紀前半の日本』
加藤 祐三（元横浜市立大学学長）
「史上初の日米交渉」
富澤 達三（神奈川大学 21世紀 COE プログラムポストドクター）
「黒船かわら版とそれ以前」

III. 展示

東京大学・MIT 合同展示
「彼理（ペーリ）と Perry——交錯する黒船像」

会期：2004年10月3日（日）～14日（木）
場所：東京大学教養学部美術博物館
共催：アメリカ・マサチューセッツ工科大学（MIT）
東京大学教養学部美術博物館
「黒船とサムライ」巡回展示日本実行委員会
科学研究費補助金（基盤研究（A）(2)）「アジアにおけるアメリカ文化外交の展開と変容」
科学研究費補助金（基盤研究（A）(1)）「アジア系アメリカ人の越境と文化混合に関する比較研究」
後援：東京大学史料編纂所
外務省
アメリカ大使館
アメリカ研究振興会
国際交流基金日米センター
読売新聞社
入場者数：1,315名

IV. 研究プロジェクト

・文部科学省研究費補助金・基盤研究（A）(1)「アジア系アメリカ人の越境と文化混合

- に関する比較研究」(代表：油井大三郎)
- ・文部科学省研究費補助金・基盤研究 (A)(2)「アジアにおけるアメリカ文化外交の展開と変容」(代表：能登路雅子)
 - ・日米文化教育交流会議 (カルコン) デジタル教材開発 WG への協力 (代表：能登路雅子)
 - ・21 世紀 COE プログラム「共生のための国際哲学交流センター」への協力

V. 出版活動

- ・林文代『迷宮としてのテキスト——フォークナー的エクリチュールへの誘い』(アメリカ太平洋研究叢書)、2004 年 5 月、東京大学出版会
- ・遠藤泰生・油井大三郎編『太平洋世界の中のアメリカ——対立から共生へ』(講座「変貌するアメリカ太平洋世界」全 6 巻、第 1 巻)、2004 年 10 月、彩流社
- ・庄司興吉編『グローバル情報化とアメリカ・アジア太平洋』(講座「変貌するアメリカ太平洋世界」全 6 巻、第 5 巻)、2004 年 11 月、彩流社
- ・瀧田佳子編『太平洋世界の文化とアメリカ——多文化主義・土着・ジェンダー』(講座「変貌するアメリカ太平洋世界」全 6 巻、第 6 巻)、2005 年 2 月、彩流社
- ・五十嵐武士編『太平洋世界の国際関係』(講座「変貌するアメリカ太平洋世界」全 6 巻、第 2 巻)、2005 年 2 月、彩流社
- ・山本吉宣編『アジア太平洋の安全保障とアメリカ』(講座「変貌するアメリカ太平洋世界」全 6 巻、第 3 巻)、続刊予定、彩流社
- ・松原望・丸山真人編『アジア太平洋環境の新視点』(講座「変貌するアメリカ太平洋世界」全 6 巻、第 4 巻)、続刊予定、彩流社
- ・『CPAS Exhibition 2004: 彼理と Perry——交錯する黒船像』、2004 年 10 月、アメリカ太平洋地域研究センター
- ・『CPAS Newsletter』Vol. 5, No. 1 (2004 年 9 月)、No. 2 (2005 年 3 月)。
- ・『アメリカ太平洋研究』第 5 巻、2005 年 3 月。

VI. センター所属教員の本年度の研究活動

◆油井 大三郎

編著

- ・『新訂 アメリカの歴史』放送大学教育振興会 (2004 年)
- ・「アメリカニゼーションの光と影」、「戦後史のなかの日米交錯」『週刊朝日百科 115・日本の歴史・現代 5 アメリカ——日米交錯の諸相』朝日新聞社 (2004 年 8 月)

共編著

- ・「太平洋共同体の可能性」を分担執筆、遠藤泰生・油井大三郎編『太平洋世界の中のアメリカ』彩流社 (2004 年)

分担執筆

- ・「世界史認識と平和」藤原修・岡本三夫編『いま平和とは何か』法律文化社 (2004 年)

書評

- ・「忘れられた戦争の記憶と日英対話」木畑洋一・小菅信子・フィリップ・トゥル編『戦争の記憶と捕虜問題』東京大学出版会、『東京大学教養学部報』第471号（2004年1月14日）

その他

- ・事典「移民とディアスポラ」小田隆裕ほか編『事典 現代のアメリカ』大修館（2004年）、555-564頁。
- ・「彼理（べるり）とPerry（ペリー）——交錯する黒船像」展によせて『東京大学教養学部報』第477号（2004年10月13日）

◆木畑 洋一

編著

- ・『講座戦争と現代2 20世紀の戦争とは何であったか』大月書店（2004年）

分担執筆

- ・「歴史学と修正主義」史学会編『歴史学の最前線』東京大学出版会（2004年）

書評

- ・北原靖明『インドから見た大英帝国 キプリングを手がかりに』昭和堂、『英語青年』1863号（2004年5月）

その他

- ・「バークレー 2001年10月」『CPAS Newsletter』5巻2号（2005年3月）、15-16頁

発表

- ・日本西洋史学会第54回大会（於東北学院大学）シンポジウム「帝国の終焉と国際秩序の再編—アジアをめぐる欧米諸国の相克」で報告：「イギリス帝国の崩壊とアメリカ—1960年代アジア太平洋における国際秩序の変容」（2004年5月）
- ・日英シンポジウム“Anglo-Japanese Relations and the International Politics in East Asia”（於LSE, London）で報告：Japan and the San Francisco Peace Conference: Anglo-Japanese Relations and Japan's Return to Asia（2004年7月）
- ・第5回東アジア4大学フォーラム（於北京大学）で報告：「東京大学における東アジア文明をめぐる教育の現状と4大学間の協力に向けての方向性」（2004年11月）
- ・東京大学リベラルアーツ南京交流センター開所式（於南京大学）で講演：「東アジアにおける教養教育—東京大学教養学部の経験から」（2004年11月）

◆遠藤 泰生

共編著

- ・「歴史」「用語集」を分担執筆、古谷旬・遠藤泰生編『新版 アメリカ学入門』南雲堂

(2004年)

- ・「序論——太平洋世界を包む複合的な想像力を求めて」「第一章 太平洋世界の相互イメージ——19世紀のアメリカと日本における太平洋の表象」を分担執筆、遠藤泰生・油井大三郎編『太平洋世界の中のアメリカ』彩流社（2004年）

分担執筆

- ・「3章 植民地時代の北アメリカ」「4章 大陸国家アメリカ合衆国の成立」油井大三郎編『新訂 アメリカの歴史』放送大学教育振興会（2004年）

書評

- ・三谷博『ペリー来航』吉川弘文館（2003年）、『東京大学教養学部報』第473号（2004年4月1日）

その他

- ・シンポジウム報告書、『日米関係の軌跡と展望』、日米交流150年委員会・国際交流基金日米センター、2004年7月、総117頁、「第一部 150年の日米交流」7-23頁を五百旗頭真、マイケル・オースリンと分担執筆。
- ・展示解説、『CPAS Exhibition 2004: 徳理とPerry——交錯する黒船像』、2004年10月、アメリカ太平洋地域研究センター、8-22頁。
- ・「虹のかなたに アメリカン・クラシック・ポピュラーソング考——アレン・フォート・セミナー参加記」『CPAS Newsletter』5巻1号（2004年9月）、9-10頁。

発表

- ・講演、日米交流150年記念シンポジウム「日米関係の軌跡と展望」、「第一部 150年の日米交流」、2004年4月3日、日米交流150年委員会・日米センター共催、横浜市開港記念会館。
- ・ディスカッサント、日本アメリカ史学会第2回例会、「近世大西洋世界における「移動」——奴隷制・奴隷貿易を中心に」、2004年12月4日、明治大学駿河台キャンパス。

◆矢口 祐人

分担執筆

- ・「ハワイの音楽」後藤明・松原好次・塩谷亨編『ハワイ研究への招待』関西学院大学出版会（2004年）、59-71頁。
- ・「ナサニエル・エマソンのフラ——エスノグラフィック・アーカイヴスをめぐって」瀧田佳子編『太平洋世界の文化とアメリカ』彩流社（2005年2月）。

その他

- ・事典「美術館・博物館」小田隆裕ほか編『事典 現代のアメリカ』大修館（2004年）、464-474頁。

◆荒木 純子

編集

- ・『CPAS Exhibition 2004: 彼理と Perry——交錯する黒船像』、2004年10月、アメリカ太平洋地域研究センター

その他

- ・「多言語で探るアメリカの歴史と文化——マイクロフィルムコレクション *Japanese Camp Newspapers* を中心に」『CPAS Newsletter』5巻1号(2004年9月)、11頁。
- ・「セーラム魔女裁判の新しい物語への道程——メアリー・バス・ノートンセミナー参加記」『CPAS Newsletter』5巻2号(2005年3月)、21頁。

アメリカ太平洋地域研究センター運営委員会(2004年度)

大学院総合文化研究科・教養学部

(センター長・運営委員長)	油井大三郎	教授
(副研究科長)	山本 泰	教授
(言語情報科学専攻)	西中村 浩	教授
(言語情報科学専攻)	林 文代	教授
(超域文化科学専攻)	山下 晋司	教授
(超域文化科学専攻)	中島 隆博	助教授
(地域文化研究専攻)	中井 和夫	教授
(地域文化研究専攻)	能登路雅子	教授
(国際社会科学専攻)	石井 明	教授
(生命環境科学系)	友田 修司	教授
(関連基礎科学系)	岡本 拓司	講師
(広域システム科学系)	谷内 達	教授
(委嘱委員)	木村 秀雄	教授
(センター)	木畑 洋一	教授
(センター)	遠藤 泰生	教授
(センター)	矢口 祐人	助教授

大学院法学政治学研究科・法学部

五十嵐武士 教授
寺尾 美子 教授

大学院人文社会系研究科・文学部

平石 貴樹 教授
吉野 耕作 教授

大学院経済学研究科・経済学部

石原 俊時 助教授
大森 裕浩 助教授

大学院教育学研究科・教育学部

矢野 眞和 教授

社会科学研究所

Noble, Gregory 教授

情報学環・学際情報学府

田中 秀幸 助教授

以上 25 名